

# 「明日の学力」診断の ご案内

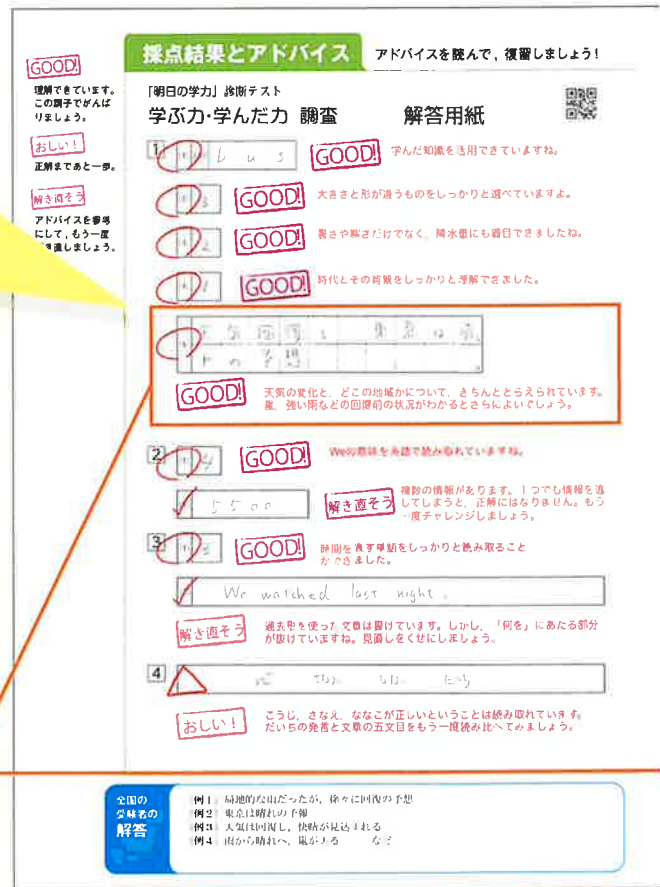
小学3年生～中学2年生 対象

# この添削型答案をご覧ください！

## POINT ① 一つ一つの解答にアドバイスがつきます！

「明日の学力」診断の結果資料の一つとして、一つ一つの解答内容に対して、受検者の強みや弱みに寄り添ったアドバイスを行った**添削型答案**をお届けします。

記述問題では、解答のどこがまちがっているのか、不足している内容は何かまで踏み込んだアドバイスをを行っています。



「明日の学力」診断がつながり成長のしるし

## 「明日の学力」とは？

情報機器やインターネットなどが発達して知りたいことを容易に知ることができるいま、子どもたちに求められる学力は知識の多さだけではありません。

これからは知識だけでなく、新しい事柄・課題に対して自分なりに考え、解決していこうとする意欲（学ぼうとする力）と、いま持っている知識を活用して解決の方法を考えて実行する力（学ぶ力）、そして新しく獲得した知識（学んだ力）の3つの力が必要になります。この3つの力を「明日の学力」と定義しました。

「明日の学力」は全教科の学力を基礎づける力であるため、「明日の学力」を伸ばすことで、苦手な科目を克服し、得意な科目をさらに伸ばすことが期待されます。



学習塾ビーコン 佐藤 理 123456 中学2年 「明日の学力」 診断テスト

5. 2.5リリリく **GOOD!** 文章を読み取り、行動を表す言葉がしっかりと書けています。

6. **GOOD!** 時刻と時差の関係がしっかりと読み取れました。

**解き直そう**  
方程式を使った方法もありです。解答を見る前にもう一度解いてみましょう。

**GOOD!** この考えは問題でも使えます。

**おしい!** 対角線の考え方はしっかりとできています。解答解説でどのような2本線で区切るか確認してみましょう。

**全部の受験者の解答**  
3つの時間は1つの時間を2x分間とおくと、2x+10、3x+20、5x  
そして、時間について方程式をつくると、  
2x+10+3x+20+5x=150 10x=120 x=12  
これは問題にあてはまるので、21分間である。

## POINT ② 独自の観点により「表現力」も評価します!

「明日の学力」診断では、従来の教科別テストでは十分に評価できなかった「表現力」も、独自の観点により評価します。2020年度から実施される大学入試共通テストでも重視される「表現力」を育成するには、小学校・中学校からその対策を行っても、早すぎることはありません。



**GOOD!** 羽生竜王と井山棋聖が国民栄誉賞を授与された(受賞した)という新聞記事に書かれている出来事を書きえて、短い言葉で書けています。何が重要なかを見分ける力や表現力が優れていますね。

独自の観点から、  
解答に書かれた表現を評価しています。

## 「明日の学力」診断の特長

### 全国規模で力を測定

2018年は約60,000名が受検!

### 定期的な受検が効果的

5月は前学年までの学力を、  
9月は今年度の学力を確認できます

### 学力と意欲・態度を知る

2つの調査を実施することで、  
総合的に児童・生徒の力を分析します

### アプローチ方法も自由自在

- ・ 普通の授業を補う新教材として
- ・ 塾内での学力判定材料として
- ・ 新規塾生の獲得として など

本診断で測る学習意欲・学習習慣は、中学生や高校生になれば自然と身につくというものではありません。

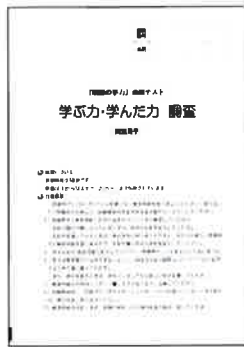
低学年のうちに身につけることによって、**その後の学習への取り組み方や結果が大きく変わります。**

「明日の学力」診断では、低学年の児童から受験を控えた生徒まで、幅広くサポートしてまいります。

また、将来的には「思考力・判断力・表現力」をアップさせる教材をご用意します。  
これにより、年2回の受検で、児童・生徒の半年間の成長を確かめることができます。

# 新しいアセスメント 「明日の学力」診断のご紹介

## 「学ぶ力・学んだ力」調査



「学ぶ力・学んだ力」調査で全教科の学力を基礎づける**思考力・判断力・表現力**を診断！

## 「学ぼうとする力」調査



「学ぼうとする力」調査で学校・塾・家庭における**学習意欲や学習生活習慣**を診断！



**2つの診断に基づき、  
児童・生徒の次の「学び」をアドバイスします！**

「明日の学力」診断では、以下の項目を測ることができます

学ぶ力・学んだ力			
知識	思考力・判断力・表現力の活用へのベースとなる、教科の基礎的な知識や処理力		
思考力	知識や与えられた情報をもとに、一般的な解釈や分析などにより、内容を理解する力	分析	情報を細やかな要素に分けて、わかりやすくする力
		整理	複数の情報を、規則に従って並べ替えたり、配置したりする力
		理解／把握	資料や条件に含まれる情報を、理解・把握する力
判断力	情報から自分の考えで仮説や推論を立て、解法などを選択・評価して問題を解決する力	比較／関連	2つ以上の情報や条件を、比較・分類したり、関連づけたりする力
		選択／評価	適切な解法や表現方法を選択したり、とり入れたりする力
		仮説／推論	情報から、自分の考えを打ち出すことができる力
表現力	思考力・判断力を踏まえ、相手にわかる形で構成し、伝える力	構成／論証	思考・判断したことの内容をもとに、筋道を立てて構成する力
		伝達	自分の考えを自分の言葉で相手に伝える力
学ぼうとする力			
学ぶ意欲や学びを生活やまわりとのかかわりに活かそうとする力、 学習方法、学習習慣、および自分の学び方や学力に対する自己評価を診断。 子どもの学習行動の特徴を把握することができる。			

## 「学ぶ力・学んだ力」調査 問題の出題方針

- 1 生徒の関心を引き出すために、日ごろ生徒が体験しそうな場面や条件、生徒がイメージできるような**身近な場面・条件を設定**した出題をします。

例：小学4年生対象の問題

虫めがねで太陽の光を集めてみよう！

まさたくんは虫めがねを使い、光を集めたときのあたまのちがいの実験をしました。

用意したものは、同じ厚さの黒色、白色、青色のおり紙です。これら3枚のおり紙に、同じ大きさ・形の虫めがねで光を集め、おり紙がこげ始めた時間を記録しました。

この実験の結果を表にまとめると、次のようになりました。

紙色	白色	青色
5分3秒	50.7秒	12.5秒

(1) この実験の結果から、おり紙の色とおり紙がこげ始める時間の間には、どのような関係があると考えられるか、書いてみましょう。

(2) 実験と同じ厚さで青色のおり紙に、実験と同じように虫めがねで光を集めたとき、およそ何秒で青色のおり紙がこげ始めるかと考えられますか。次のア～エから1つ記号をえらんで、その記号を選んだ理由を書きましょう。  
ア 4秒 イ 10秒 ウ 17秒 エ 25秒

実験結果の表を比較・分析したあと、自分の考えを表現する問題です。

生徒の知っていることを活用して解答を類推し、自分の考えを表現する問題です。

- 2 「新聞記事の内容から見出しを考える問題」のような、**正解が1つではない出題**をします。

- 3 **解答に至るプロセスの説明**（文章による説明、証明、図解など）が必要な出題形式や設問構成とします。

例：中学2年生対象の問題

スケジュールの求め方を説明してみよう！

6 さとみさんは、部活動の練習計画を立てています。部活動の時間は、午後3時55分から午後5時50分までです。部活動の内容は、準備、準備運動、練習A、練習B、練習C、整理運動。片付けの7つに分けられ、この順に行います。さとみさんが作成したタイムスケジュールは、次のようなものでした。これについて、あとの問題に答えましょう。

タイムスケジュール

午後3時55分	8分	準備
時 分	4分	準備運動
時 分		練習A、B、C
時 分	3分	整理運動
時 分	10分	片付け
5時50分		

(1) タイムスケジュールには、部活動が始まる時刻と終わる時刻が書かれていません。回答欄に時刻を書いて、タイムスケジュールを完成させましょう。

(2) 今日は、練習Aに重点をおくことになりました。練習Aは練習Bよりも15分長い時間をかけて、練習Bと練習Cは同じ時間をかけることにします。このとき、練習Aにかける時間は何分間でしょうか。答えを求める過程と答えを書きましょう。なお、答えを求める過程は、数式だけでなく文章も使って書きましょう。

問題文を理解・把握して、タイムスケジュールを完成させる問題です。

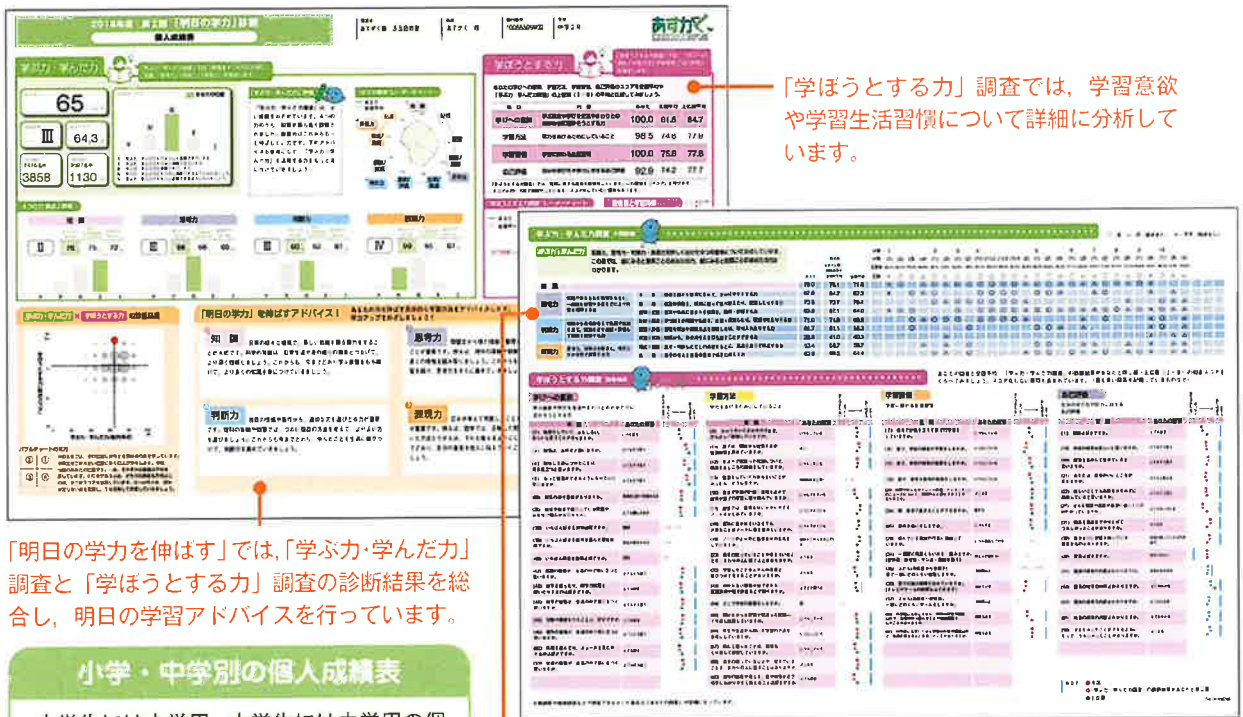
答えは1つですが、その答えを求めるプロセスには、方程式を使う方法、算数の応用で解く方法など、さまざまな解き方があります。

# 結果資料と活用方法

さまざまな力がわかる

## 個人成績表

個人成績表は、「学ぶ力・学んだ力」調査の成績、「学ぼうとする力」調査のスコアだけでなく、2つの調査の診断結果に基づいた各教科の学習アドバイスも掲載しています。このアドバイスが、次回の「明日の学力」診断に向けての学習の提案＝これからの日常学習の指針となります。



「学ぼうとする力」調査では、学習意欲や学習生活習慣について詳細に分析しています。

「明日の学力を伸ばす」では、「学ぶ力・学んだ力」調査と「学ぼうとする力」調査の診断結果を総合し、明日の学習アドバイスを行っています。

**小学・中学別の個人成績表**  
小学生には小学用、中学生には中学用の個人成績表をご提供いたします。小学用と中学用で、内容デザインが異なります。

「学ぶ力・学んだ力」調査では、「知識・思考力・判断力・表現力」について詳細に分析しています。

教室の傾向がわかる

## 塾・教室用資料

各教室の状況を塾内や全国と比較しながら確認・分析できる結果資料をご提供いたします。このデータを活用することで、各受験生の成績・スコアについて、さらに詳しい分析を行っていただくことができます。

「学ぶ力・学んだ力」調査 素点データ (A学習塾)					学ぶ力・学んだ力 得点				
NO	教室名	受験番号	塾内番号	名前	総合得点	知識・思考力・判断力・表現力			
						知識	思考力	判断力	表現力
平均点 (全国)					60.0	60.2	59.5	58.7	57.8
平均点 (A学習塾)					69.8	68.4	67.4	70.3	73.6
1	B教室	573629Q001	1		81	76	75	82	80
2	B教室	573629Q002	2		76	71	72	75	68
3	B教室	573629Q003	3		60	59	64	63	69
4	B教室	573629Q004	4		71	79	66	64	67

## 学習指導に役立つ

# 『あすかくNAVI』

生徒用結果資料と一緒に、結果資料をよりご活用いただき、生徒の学習指導にお役立ていただけるハンドブック『あすかくNAVI』をお届けします。『あすかくNAVI』では、生徒用結果資料の見方や、「明日の学力」診断の活用事例などが掲載されています。「明日の学力」診断の活用のご参考としてご利用ください。



- 『あすかくNAVI』の内容**
- ・生徒用結果資料の見方・使い方
  - ・塾・教室用資料の使い方
  - ・特集記事
  - ・活用事例
- など

## 「明日の学力」診断 受検のご検討用資料

2019年5月実施に向けて、2月下旬ごろより最新の資料を配布予定です。詳しくは、巻末の「明日の学力」診断実施事務局までお問い合わせください。保護者用ガイドブック、生徒用チラシ、問題例などの各種資料をご用意させていただきます。

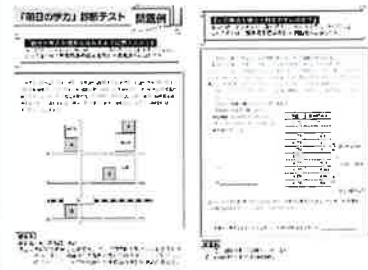
### 保護者用 「明日の学力」診断テスト のご紹介



### 保護者用 ガイドブック

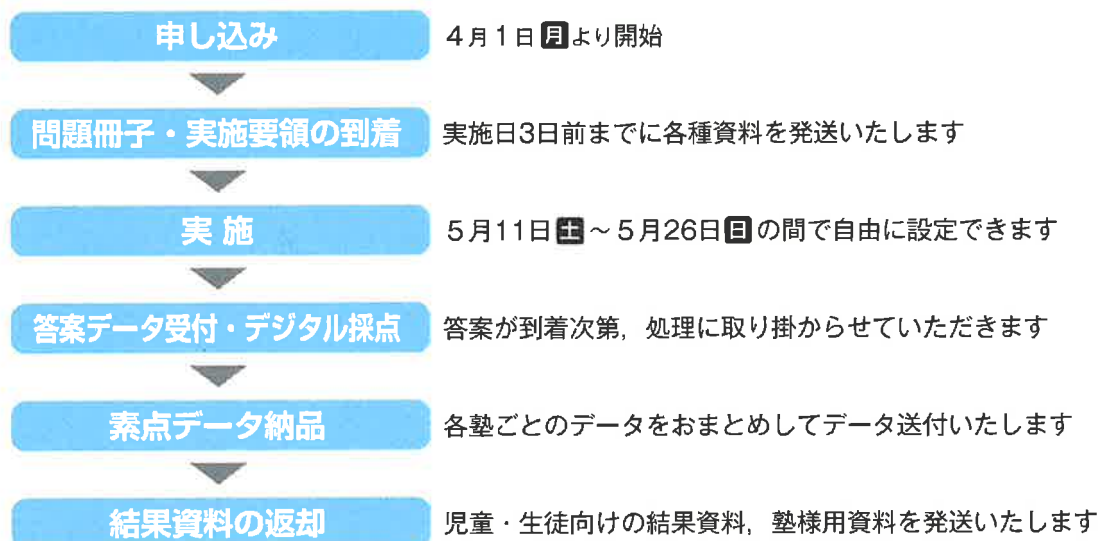


### 生徒用チラシ



### 問題例

## 第1回「明日の学力」診断 実施の流れ



## 第1回「明日の学力」診断 実施要項

対象学年	小学3年生～中学2年生
実施期間	5月11日(土)～5月26日(日)
実施調査	「学ぶ力・学んだ力」調査 および「学ぼうとする力」調査
実施時間	「学ぶ力・学んだ力」調査：小3・4…40分/小5・6…50分/中1・2…60分 「学ぼうとする力」調査：15分
申し込み期間	4月1日(月)～4月25日(木)
注文方法	Webにて承ります。【事前の名簿登録が必要です。】

### お問い合わせ先

「明日の学力」診断 実施事務局（株式会社文理内）  
〒162-0814  
東京都新宿区新小川町 4-1 KDX 飯田橋スクエア  
TEL：049-257-5734 FAX：03-6868-7455  
メール：support@asugaku.jp

- ・通話料がかかります。
- ・電話は混み合うことがあります。
- ・FAX、メールは24時間受け付けております。